

★美山の子どもたちが、美山でホームステイ★の意義とは？

美山小学校の5年生が地域のご家庭でお世話になり、一緒に日常の暮らしを体験するこの取組。美山小学校が開校した10年ほど前、全国から、また台湾をはじめとする世界から多くの子どもたちが美山のご家庭へホームステイ体験に来ていたことから、美山の子どもたちにこそ本物の農村体験を！という声が上がったことがきっかけで始まりました。当初は田舎の子に農村体験など必要があるのだろうか？という声もありましたが、取組をはじめてから9年が経過し、最初にホームステイを体験した児童は社会人、大学生となり今でもこの時の体験を語ってくれています。信頼できる地域の大人との出会いは子どもたちの成長に大きな影響を与え、また地域の方も、我が子我が孫を見守るようにあたたかい目で子どもたちを育ててくださっており、取組が子ども地域ともに成長することにつながっています。

今回受け入れてくださったホストさんにインタビュー

・受けてくださった理由はありますか？

⇒以前から農家民泊を受け入れていたのですが、コロナから辞めていたところ、美山小学校のホームステイを知り地元の子供達なら是非ともと思い参加しました。



・子どもたちの印象は？
とても元気な仲の良い2人でした。手つきよく作業してくださいました。

・どんな活動をしましたか？

⇒夏野菜の定植作業やお花の出荷作業と、お店に販売まで頑張らせていただきました。

・やってみて心境の変化はありましたか？
⇒孫もこうしてどこかのお家でお世話になるのだな」と思いました。今はできるだけホームステイを受け入れしながら、元気をいただきたいと思っています。



・困ったことはありましたか？
⇒困ったことはなかったです。



このほか、振り返りの中で出ていた感想やご意見、活動を紹介

- ・元気にあいさつができ、最初から恥ずかしがらず交流ができた
- ・事前の保護者との交流で、心配事など確認でき安心につながった
- ・緊急の対応が必要なときの連絡先や対応方法について事前に確認ができた
- ・集落の散策をしたり、地域のお店に商品を出しに行ったりした
- ・ワラビを採り、ご近所のホストさんと一緒に活動も
- ・お茶摘みや、ちまき作りなど季節の体験もたくさん

ホームページでは学校の様子を公開中です！美山学の取組についても紹介しています⇒



令和8年度

ホストファミリーを募集します!

令和8年5月14日(木)~15日(金) 1泊2日、美山小5年生児童の受け入れ

ホームステイまでの流れと受け入れ時の行程

■事前説明会（5月上旬予定）

ホストファミリー登録情報をもとに、ホストと子どもたちをマッチング
ホストファミリーと5年生の保護者に、学校に集まっていただき一緒に説明
※2~3名の子どもが、1家庭のホストへ滞在

■1日目 14:00ごろ ホストファミリー宅へスクールバス等で移動

それぞれの家庭で体験（農作業・夕食作り・ご近所散策など）

※ホストファミリーに提供いただける体験内容はそれぞれ

事前説明の際に情報共有

ホストファミリーと一緒に夕食、入浴

就寝までの間、だんらん お話、ゲームなど

■2日目 朝ごはん 散策や体験、お手伝い

11:00ごろスクールバス等が迎えに行き、子どもたちとお別れ



受け入れてくださったホストの皆さんありがとうございました♥



お問合せご質問はお気軽に美山小学校まで 連絡先：75-0017

HOMESTAY

「美山学」では、地域と学校と保護者が一緒になって子どもたちの学びについて考え、美山の歴史・文化・自然・人・物・事を教材として学びます。地域の方たちがTeam-MIYAMAGAKUとして受け皿となり、様々な教科を通じて、自ら考える力、表現力、コミュニケーション能力を高める学習に取り組んでいます！